

第 8 期 計算書類

自 2021年 4月 1日 至 2022年 3月31日

貸借対照表

2022年3月31日現在

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	<u>2,505,216</u>	流動負債	<u>336,530</u>
現金及び預金	7,552	未払金	22,954
売掛金	74,717	未払費用	2,908
材料貯蔵品	39	未払法人税等	291,754
前払費用	311,585	未払消費税等	11,464
関係会社余剰資金預け金	2,111,059	賞与引当金	7,448
その他	261		
固定資産	<u>195,443</u>		
有形固定資産	<u>59,946</u>		
建物	104,779	負 債 合 計	336,530
減価償却累計額	△ 44,833	純 資 産 の 部	
無形固定資産	<u>45,978</u>	株主資本	<u>2,364,130</u>
ソフトウェア	45,978	資本金	<u>10,000</u>
投資その他の資産	<u>89,519</u>	利益剰余金	<u>2,354,130</u>
長期前払費用	3,190	利益準備金	<u>2,500</u>
繰延税金資産	86,329	その他利益剰余金	<u>2,351,630</u>
		繰越利益剰余金	2,351,630
		純 資 産 合 計	2,364,130
資 産 合 計	2,700,660	負 債 及 び 純 資 産 合 計	2,700,660

(注)金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

材料貯蔵品 総平均法に基づく原価法

(2) 固定資産の減価償却方法

① 有形固定資産

..... 定率法
但し、平成10年4月1日以降に取得した
建物(建物附属設備、造作を除く)に
ついては、定額法を採用しております。
なお、主な耐用年数は以下の通りです。

建物 15年

② 無形固定資産

..... 定額法
なお、自社利用のソフトウェアについては、
社内における利用可能期間(5年)に基づ
く定額法を採用しております。

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金

..... 従業員の賞与の支給に備えるため、支給
見込額に基づき計上しております。

(4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 貸借対照表に関する注記

(1) 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債権	2,180,420 千円
短期金銭債務	9,325 千円

3. 税効果会計に関する注記

(1) 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産

賞与引当金	2,576 千円
賞与引当金社会保険料	354 千円
未払事業税	38,840 千円
申告時売上修正	907,635 千円
その他	92 千円

繰延税金資産合計 949,499 千円

繰延税金負債

申告時原価修正	△ 863,170 千円
---------	--------------

繰延税金負債合計 △ 863,170 千円

繰延税金資産の純額 86,329 千円

4. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額	11,820,651円16銭
1株当たり当期純利益	4,603,297円61銭

5. 当期純損益金額

920,659 千円

以上